

防災情報マップ



芦屋市 保存用

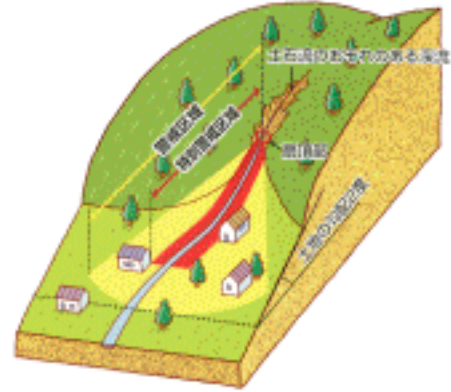
発行/芦屋市役所 〒659-8501 芦屋市精道町7番6号 ☎0797-31-2121
編集協力/国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所・兵庫県神戸南農政局西宮土木事務所・兵庫県六甲治山事務所
問い合わせ/芦屋市都市環境部防災安全課 ☎0797-38-2093 E-mail: bosai@city.ashiya.hyogo.jp

自然災害から街を守る

土砂災害防止月間 6/1～6/30

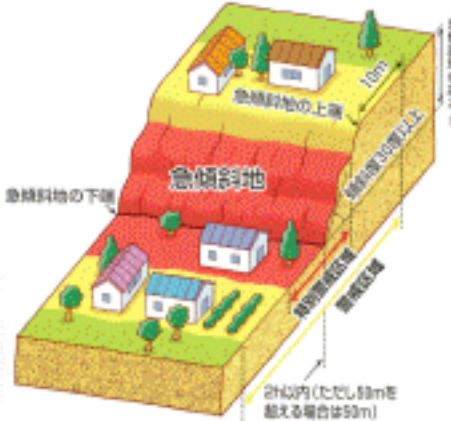
土石流

●山腹が崩壊して生じた土石等または渓流の土石等が水と一体となって流下する自然現象



急傾斜地の崩壊

●傾斜度が30度以上である土地が崩壊する自然現象



土砂災害警戒情報とは？

大雨により土砂災害の危険性が高まった市町村を特定し、県と神戸海洋気象台が共同で発表する情報です。

今回指定された「土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）」は、平成18年度の兵庫県の調査によるものです。「土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）」は、兵庫県により今後調査の上指定される予定です。

問い合わせ先
兵庫県砂防課 直通 ☎078-362-3565
神戸海洋気象台観測予報課 直通 ☎078-222-8915

国は、梅雨の始まる6月を「土砂災害防止月間」と定めており、市でもこの時期に防災に関する注意を皆さんに呼びかけています。近年では、いきなり強風が吹き荒れたり、ゲリラ豪雨といわれる局地的な大雨が降るなど、地球温暖化による異常気象とも思われるような現象が多く起こっています。このような異常事態の発生にもあわてることなく、（災害に対する）正しい知識を持って冷静な行動ができるよう、日ごろから備えておきたいものです。

平成13年4月1日施行（平成17年7月一部改正）

土砂災害防止法

概要：土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害の恐れのある区域についての危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進しようとするものです。

土砂災害特別警戒区域

（通称：レッドゾーン）

「急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に崩壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められる区域」をいい、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域

（通称：イエローゾーン）

「急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域」をいい、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害警戒区域

（通称：イエローゾーン）

「急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域」をいい、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

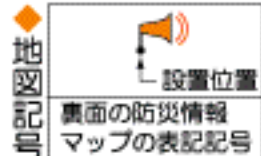
防災行政無線システムの開局

本市では、災害が発生した際に速やかに皆さんに正確な情報を伝達する「防災行政無線システム」の運用が、4月1日から始まりました。現在、スピーカーは市内26カ所で設置が終了し、南芦屋浜地区の護岸等6カ所の設置は本年12月末に完成する予定となっています。今後、この設備がより有効に活用していけますよう、市民の皆さんのご協力をお願いします。

- 気象情報 芦屋市に重大な影響がある場合、暴風警報・大雨警報・洪水警報などをお知らせします。
- 地震情報 芦屋市および隣接市で震度5弱以上を観測した時にお知らせします。

放送設備の内容

- 屋外拡声支局 32カ所
 - ※ 高さ15mの支柱にスピーカーを設置。
 - ※ 市内同時に緊急情報を放送します。



再送信子局



ごろごろ岳に設置した再送信子局から各戸別受信機へ中継送信して、情報をお知らせします。



市役所に設置した親局操作卓または消防本部に設置した遠隔制御装置から、屋外拡声子局や戸別受信機で緊急情報をお知らせします。

屋外拡声子局 市内32カ所に設置の拡声子局により、市民の皆さんに情報をお知らせします。



公共施設などに設置しています。

避難は防災の基本です

災害発生時、いつも飲んでいる薬を持ち出せない場合があります。服用している薬の名前・量・回数などをメモして覚えておきましょう。普段の生活の中で、避難経路を散歩で歩いてみたり、危険な箇所を確認するなど、いざという時に迷わないよう日ごろから自己訓練をしましょう。このごろの集中豪雨は、季節やところを問わず、100mm/時間を越えるような大雨が降ります。夜間や足元の悪い時は、現在居る家の2階への移動も念めて考え、慎重に判断してください。



警報・注意報の発表が変わりました

【提供：気象庁】
◆平成22年5月27日から◆



また、大雨警報では警戒が必要な災害が土砂災害なのか、浸水被害なのかを示して発表します。常に最新の情報を利用して、早めの避難や対応に役立てましょう。■気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/>

なお、テレビやラジオによる放送では、簡潔かつ効果的に伝えられるよう、これまでどおり市町村をまとめた地域の名称を用いてお知らせする場合があります。

雷・強い雨

積乱雲（入道雲）の下で竜巻・雷・強い雨が発生し、大きな被害につながります。



- ポイント ①雷鳴が聞こえたらすぐ避難 ②建物の中や自動車へ避難 ③木や電柱から4m以上離れる ④雨宿りして木の下に入るのは危険です

災害情報をお伝えするアドレス

- 芦屋市の情報
 - 防災安全課ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp/bousai/>
 - 市ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp/>
 - 携帯版市ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp/mobile/>

天気・地震・台風などの総合情報

- 日本気象協会「tenki.jp」 <http://tenki.jp/>【パソコン版・携帯版】
- 兵庫県CGハザードマップ <http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>
- 国土交通省「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>【パソコン版・携帯版】

ナウキャストって何？

注意報・警報のホームページ <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
ナウキャストとは、「今（ナウ）」と「予報（フォーキャスト）」を組み合わせた造語です。過去から現在までの変化傾向に基づき、1時間程度先までのごく短い予測を行います。最新の状況を反映できるので、状況変化の大きい局地的な現象の予測には、「ナウキャスト」技術は有効な手段です。

- 屋外活動の前には天気予報や雷注意報をチェックしよう。
- 気象状況は、気象庁ホームページでも確認できます。

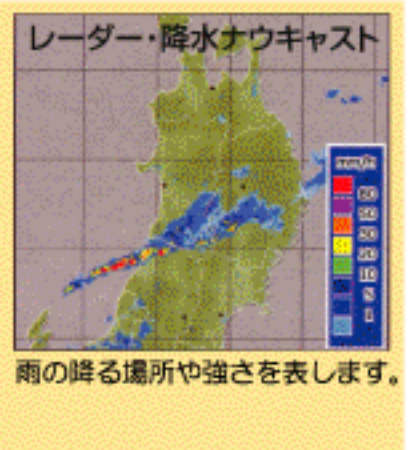
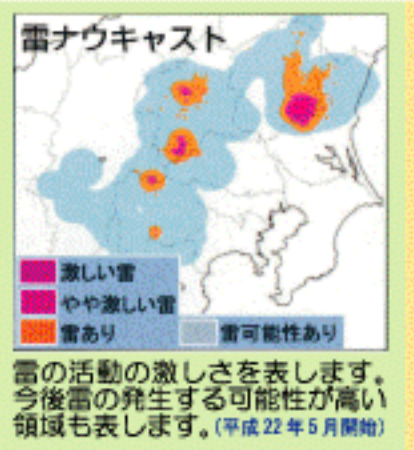
南海地震による津波の第一波の到着予想時間

津波は震源地近くではジェット機（時速約800km）、大阪湾内でも電車（時速約110km）並みの速さでやってきます。

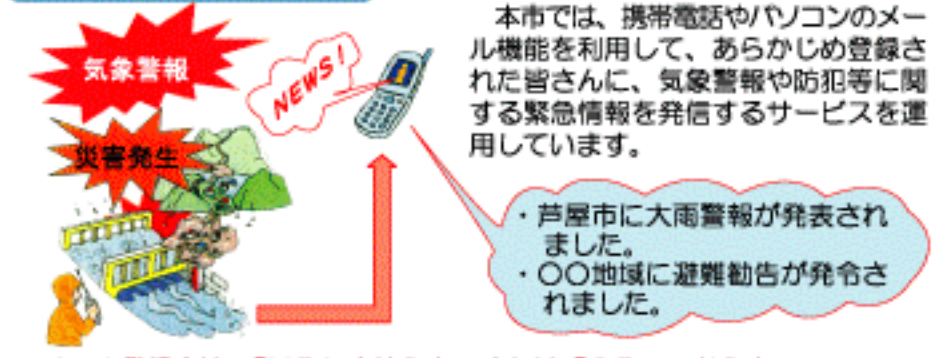


●全ての防潮門扉・水門の開鎖を完了すれば、津波による浸水は防止することが可能です。

一ナウキャストの利用と防災一



あしや防災ネット



■メール登録方法：「URL直接入力」または「QRコード入力」インターネット接続できる携帯電話やパソコンに次のURLを入力してアクセスして、「◆お知らせメール◆登録/解除」から登録してください。

登録料は無料。（ウェブ接続料・メール受信料は別途がかかります）
【あしや防災ネット】<http://bosai.net/ashiya/>
問い合わせ：防災安全課 ☎38-2093

雨が降ったら、川は危険

●「大気の状態が不安定」とは？ 夜間の避難は慎重に!!



- ポイント ①雨が降り始めたり、空や川に異変を感じたらすぐに水辺から離れる ②浸水した場所に注意 ③水かさが増え、溜まり木が流れてくる時は危険です

電撃発生確度ナウキャスト

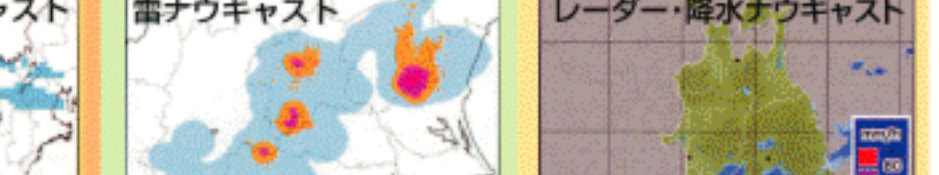
激しい突風の発生する可能性の高さに応じて、発生確度1、2で表します。（平成22年5月開始）



雷の活動の激しさを表します。今後雷の発生する可能性が高い領域も表します。（平成22年5月開始）



雨の降る場所や強さを表します。



雨の降る場所や強さを表します。